

2R to YOU <トゥ アール トゥ ュー>

～「酒粕」と「使用済み・不要衣類」の有効利用～

上「環境」関連のセミナーとして、地元の研究者によるごみを出さない地元産業の紹介と、極力ごみを出さない・トコトン使い切る暮らしをめざされている中村恵子氏を神戸からお迎えしてのパッチワークで家庭のボロを再生し繊維ごみを削減する講座と実習を行います。
どなたでも参加できる気楽なセミナーですので、酒蔵見学などをついでにお申込み下さい。

《日程》

2013年1月26日(土) 14時～17時(13時半開場予定)

※全体で1時間程度の講演と2時間程度の実習を予定していますが、途中参加・途中退出可能です。

《場所》

東広島市西条駅前 賀茂泉館(4F) 泉ホール

※右の写真の建物の4階です。駐車場はありません



《参加費・子供さん等について》(詳細は次ページ参照)

無料・先着30名程度(実習には材料などの持参をお願いします)

1/24までに申し込みが必要です

針と鋏を安全に扱える方なら未成年でも保護者同伴で参加可能

保育士は同伴しませんが、講演・実習中にお子様を同室の片隅でお預かり可能です。

《内容》

ご挨拶と全体説明 (5分程度)

2Rと3Rの解説 (15分程度)

容器・包装のリサイクル

広島大学 環境安全センター 奥田 哲士

2R、3Rとは?(家庭ごみの分別の重要性等)

人の暮らしと地球環境のつながり(温暖化、LCA・フットプリント、地元企業の取り組み等)



2R-企業・西条編 (30分程度)

ごみを出さない郷土の特産品【酒】 (「酒かす」を中心に)

酒類総合研究所 酿造技術応用研究部門 藤井 力 先生

お酒づくりができる副産物

酒かすは発酵食品(副産物の有効利用の現状)

これからの酒かす有効利用(酒かすの機能性成分と酵母の力など研究例)



2R-家庭編(講演 15分・2時間の実習)

リメイクで『はけない』靴下(+衣類)でもマダ《はたらける!》

The Re-Create Work's 主宰/3Rリーダー・ゴールド/低炭素社会リーダー/
神戸市環境ボランティア「ごみ減らし通信舎」世話人 中村 恵子 先生

家庭でできる【2R】実践の手引き

靴下・ハギレ等を用いた【手芸+パッチワーク】実践

(マット、座布団、酒瓶袋などの制作に挑戦:次ページの持ち物を確認ください)



3R・低炭素社会検定や学会の紹介 (15分程度)

「3R・低炭素社会検定」フォローアップ、検定紹介と学会における市民活動など

奥田・中村 他

実習に参加される方は、裁縫道具・筆記用具・布を切るハサミ・紙切り(普通のハサミ)を持参下さい。太めの編み針(鈎針・棒針)もあればお持ちください。可能なら不要になった靴下(穴の空いたものなど)や不要布・繊維(ハギレ)もお持ちよろしください。大掃除等で出たものなどを取っておかれるとよいと思います。必ず「捨てよう」「お別れ」と思ったものをお持ちください！クレグレも無理にごみをつくられませんように！ハギレの素材や品物は何でも構いません。学会でも日本環境設計(今治コットンリサイクルプロジェクト)様・(株)コーポレーションパールスター様、カイハラ株などから提供頂いた素材を用意しますのでハギレなしでの参加も可能です。



靴下から作るぬいぐるみ



靴下から作るマット

素人でもお相手可能な子供さんなら、講演・実習の間、同じ部屋の片隅でお預かり可能です。保育士は同席しませんで、預けられる方と奥田及びその知人との個人（口頭）契約となります。よって奥田及びその知人に重大な過失が無い限り、責任等取れませんのであらかじめご了承下さい（学会は一切関与せず、学会もトラブルに対する責任等を取れません）。当日、お預かり環境が気に入らなければ、講演・実習を含めてキャンセル頂いて結構です。お子さんが泣かれたり、飲食を要求された場合などは、親御さんを呼びに参りますので、ご準備・ご協力下さい（講師の先生には了承をとっています）。こちらでの飲食物は用意しません。また子供さんは、多少（クレヨンなどで）汚れてもいい服でお越し下さい。

講演時は、お子様と共に読書、絵書き、環境関連のビデオ鑑賞等を行い、実習時はリサイクル工作、奥田の子供向け実験（安全なもの）や講義等を考えております（内容は期待しないで下さい）。宿題等の持参は可能です。針が危ないので、小さいお子さんは実習場所に行かないよう、実習場には針が散乱しないよう配慮します。

参加申込書<平成24年度 廃棄物資源循環学会中国四国支部セミナー>

参加者ご氏名	性別(該当に○) ・ご身分やご所属等(記載)	お子様のお預け希望(該当に○及びお子様年齢記載)	連絡先 <メールアドレス or 電話番号>
	女性・男性 ・	有・無 <年齢: >	
	女性・男性 ・	有・無 <年齢: >	
	女性・男性 ・	有・無 <年齢: >	

上記に記入頂き、PDFとして添付書類もしくは上記参加申込書内容を本文に記載して電子メール(aqua@hiroshima-u.ac.jp)で、あるいはFax(082-424-4351)にて奥田にお申し込みください。上記内容が書いてあれば、上のフォーマットを使用されなくても結構です。（先着順ですが遅くとも）前々日までにお申込み下さい。定員を超えた場合、参加頂けない方のみにご連絡する予定ですので、連絡先は鮮明にお書きください。参加の可否(定員内か)を確認したい方は奥田にお電話等でご確認下さい。②”

世話人・連絡先:広島大学助教/廃棄物資源循環学会中国四国支部幹事長/3Rリーダー・ゴールド/低炭素社会リーダー 奥田哲士

☎ 082-424-6197(広島大学 環境安全センターの電話です。土日(当日も)はつながりません)

✉ aqua@hiroshima-u.ac.jp (当日13時最終チェック予定) ※件名は「セミナー申込」として下さい